

平成 29 年度国産畜産物安心確保等支援事業（家畜排せつ物利活用推進事業）  
おが粉代替敷料に関する技術指導研修会  
開 催 要 領

平成 29 年 10 月 16 日付け 29 年度発中畜第 2935 号

1 目的

家畜用敷料として古くから利用されているおが粉は、近年、木質系バイオマス発電所への需要増大や、製材工場の木材加工の減少等から、地域によっておが粉供給量不足、価格上昇が見られ、畜産経営への影響が懸念されています。

このため、標記事業では昨年度、現地調査を行い、専門家による検討等を踏まえ、「おが粉代替敷料利活用マニュアル」を取りまとめ、公表しました。

今回、マニュアルの紹介を中心に代替敷料に関する情報提供を行い、より効果的な利用方法について意見交換を行います。

2 開催日程

(1) 1回目

日時：平成 29 年 11 月 21 日（火）13：00～16：45

場所：TKP 御茶ノ水カンファレンスセンター ホール 2 A

（東京都千代田区神田駿河台 4-3 新お茶の水ビルディング）

主催：公益社団法人中央畜産会

(2) 2回目

日時：平成 29 年 12 月 12 日（火）13：00～16：45

場所：かごしま空港ホテル 2階「プルメリア」

（鹿児島県霧島市溝辺町麓 616-1）

主催：公益社団法人中央畜産会

後援（予定）：公益社団法人鹿児島県畜産協会

3 内容

(1) きのこ菌床等の特徴とその利活用方法について

（地独）北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場 主査 山崎亨史氏

(2) 戻し堆肥、もみ殻の特徴とその利活用方法について

（一財）畜産環境整備機構畜産環境技術研究所 研究統括監 道宗直昭氏

(3) 「メタン発酵残さの家畜敷料への利用」（仮）

別海バイオガス発電株式会社 所長 有田博喜氏

(4) 「ペーパースラッジの家畜敷料への利用」（仮）

オー・ジー株式会社営業本部東京支店営業第 3 部 市川勇太氏

(5) 質疑応答・意見交換

4 参加費 無料（定員 各 100 名）

但し、会場までの交通費等は各自ご負担をお願いいたします。

5 参加申込み方法

別紙参加申込書により、平成 29 年 10 月 31 日（火）迄に FAX 又はメールにて申込みを  
お願いいたします。

6 その他

本研修に関することにつきましては、経営支援部(支援・調査)仲村、御代田までご連絡  
ください。(TEL:03-6206-0843)

(参加申込書)

平成29年 月 日

【FAX : 03(3256)9311】【E-mail : shien@sec.lin.gr.jp】

公益社団法人中央畜産会 経営支援部 (支援・調査) 仲村 あて

団体・組織名

連絡先 (TEL)

(FAX)

## おが粉代替敷料に関する技術指導研修会

【申込期限 : 10月31日 (火)】

所 属	役 職	氏 名	希望会場名 (東京 or 鹿児島)

本申込書にご記入いただく個人情報の取り扱いについては、本研修の利用目的以外に利用しないことを申し添えます。

◇意見交換の際に参考としたいので、日頃、代替敷料に関して疑問に思っていることなど、必ず1つ以上ご記入していただきますよう何卒ご協力のほどよろしくお願いいたします。